

行こうよ!

EXPO'70 パビリオン

vol.22 特別編

現在開催中の企画展「The Legacy of EXPO'70 建築の記憶—大阪万博の建築」。この展覧会では大阪万博開催の記録だけでなく、構想段階の設計図や模型写真、建設現場記録といった貴重な資料を中心に、開催までのプロセスや閉会後のありようを紹介しています。

今月号は特別編として、この企画展を監修した橋爪紳也氏のインタビューをお届けします。



取材/編集部吉見梨恵

橋爪少年が見た大阪万博とは、どんな印象でしたか?

当時は阪急千里線に「万国博西口」駅という仮設駅があって、そこに近づくくと住友児童館や自動車館、松下館が見えてくるんですよ。見ただけでもワクワクして、思わず走り出してしまいましたね。会場では、スタンプを集め、外国人を見ればサインをもらい、会場内を走り回っていました。普段の暮らしとは全く違う、見たことのない別世界がそこにありました。また、博覧会目当てに日本各地

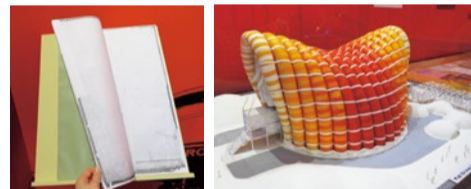


橋爪紳也氏

大阪府立大学大学院経済学研究科教授
大阪府立大学観光産業戦略研究所長
企画展「The Legacy of EXPO'70 建築の記憶—大阪万博の建築」を監修



パビリオン各社が記者などに向けて発信した当時のプレスリリース。一般に目につかない貴重な資料で、パビリオン参加者からの未来に向けての強いメッセージが感じられる。



実物をスキャンしたパビリオンの設計図が見ることができる。エアードームやつり構造といった、施工方法に特徴があるパビリオンの珍しい施工図と模型を比較して見るのも面白い。

「実家が建築塗装会社で、博覧会の建造物を塗装したらしく、「これほうが塗ったんや」と父が言う」と子どもながらに誇らしく思いました。建築の世界を垣間見た気がして、「面白い」と思うようになりましたね。

「万博後に普及した斬新な建築アイデア」この博覧会では、斬新な発想で建築物が創造されました。黒川紀章氏が設計を手掛けた「タカラビュートイリオン」は、カプセル型の部屋をつなぎ合わせることで全体を構成する、というユニット型の建造物です。「メタボリズム(新陳代謝の意)」と言われ、カプセルユニットをどんどん作ってつなぎ合わせていき、い

「万博後に普及した斬新な建築アイデア」この博覧会では、斬新な発想で建築物が創造されました。黒川紀章氏が設計を手掛けた「タカラビュートイリオン」は、カプセル型の部屋をつなぎ合わせることで全体を構成する、というユニット型の建造物です。「メタボリズム(新陳代謝の意)」と言われ、カプセルユニットをどんどん作ってつなぎ合わせていき、い



従来の建物は現場生産だったものを、「タカラビュートイリオン」で建築の工業化の形を示した。その建設映像も紹介されている。

アイデアが博覧会で示されて、新しいビジネスを考えた方が多いと思います。大阪で誕生した世界初となるカプセルホテルがその例です。この企画展は、博覧会に関心のある方だけでなく、建築やデザインに興味がある方にもぜひご覧いただきたいですね。

企画展「The Legacy of EXPO'70 建築の記憶—大阪万博の建築」

- 日時 ▶ 7月4日(火)まで 10時~17時(入館は16時半まで) 水曜休館(5月9日(火)までは無休)
- 会場 ▶ EXPO'70パビリオン(万博記念公園 自然文化園内)
- 観覧料 ▶ 一般400円 中学生以下無料 ※ただし、常設展入場券200円を同時にお買い求め頂いた方には、100円引き ※別途自然文化園入園料が必要



☎06-6877-4737 公式Facebookに「いいね!」しよう

LOHAS café



日替わりプレートランチ 1,000円 ※毎日メニューが替わります

卓月パフェ 単品300円

カラダとココロにやさしく おいしい時間をお届けします

毎日市場で仕入れる国産素材を使った、旬の野菜がたっぷりのおかずプレート、もちもちの玄米ご飯、具だくさんのお味噌汁がセットになった「本日のプレートランチ」。ヘルシーで身体にやさしいと人気のメニューだ。

木々の新緑が眩しくなってくる5月。昨年好評だった「卓月(さつき)パフェ」が再び登場!さわやかな新緑をイメージしたパフェは、抹茶と黒みつの風味がしっかり感じられるアイスに、かわいらしい三色団子をトッピング。ランチとセットならプラス200円で、単品では300円でご提供。



LOHAScaféの情報はFacebookページでお知らせしています
<https://www.facebook.com/LOHAScafesetsu/>

LOHAS café (ロハスカフェ)
摂津市千里丘1-13-23
営/モーニング8時半~、ランチ11時半~
営業は16時まで
日祝定休(5/3~7 休み)
☎06-6155-6830

ロッケ・トンカツ 洋食のいろは 木屋青果店 八百伊食品 ひだまり果実店 つづみ屋

桜本鮮魚店 北岡園 ライフキッチン クリーニング タカケン つるしや

たこ焼き・回転寿司・お好み焼き おたふく ジュエリーアンリ

新鮮野菜店 鍛冶青果店 衣料専門店 いきいきハウス

安心・新鮮・便利 センター街中央 ☎072-685-1755 営/あさ10時~よる7時まで 毎水曜は定休

Food Net Mart 毎日フードネットマート安い!

高槻店	高槻市大蔵町3-14-4	☎072-698-4130
茨木店	茨木市元町8-1	☎072-665-4567
池田店	豊中市新千里南町2-6-12	☎06-6872-8739
千早店	豊中市堂島中町2-4-17	☎06-6843-0589
堂島店	豊中市桜の町3-5-8	☎06-6151-2224
桜の町店	川西市見野2-24-11	☎072-795-1552
山下店	池田市豊島北2-4-6	☎072-761-7777

編集後記

シティアライブでは子ども参観日を年に一回実施。学校参観ならぬ会社参観です。小学2年生と3歳のわが子も参観しました。子ども名刺を作り、同僚たちと名刺交換を体験したのですが、これがハマリ、参観後も祖父祖母に誇らしげに名刺を渡していました。他にも楽しい催しがあったため、会社は楽しいところと感じたようです。(コサオ)

イベントシーズンとなりました。ゴールデンウィークの予定は決まりましたか?第3回カラレーEXPOはいかがでしょうか?大阪を中心に話題のカレー店が40店以上が出店!さらにスイーツやパン、雑貨店なども出店!過去最大規模でお出迎えます。詳細はP.30を参照ください。(ばくくぼ)

バックパッカーで世界中を1年かけて旅している、ブラジルの従弟夫婦が日本にやってきました。こっちはのんびり1ヶ月いるというので、週末はあちこちへ観光案内をしています。「日本はスパライイ」と驚く彼らを見ると、日本という国の素晴らしさを改めて実感できます。日々、僕と一緒に日本をエンジョイしています。(ガル)

巻頭おかけ特集(P.2)の取材で宝塚大劇場に行きました。中でもステージ衣装(オスカルやマリナーアンツなど)が種類豊富に着替えて、ステージメイクをして撮影してもらった「ステージスタジオ」にテンションが上がりました。ぜひ興味のある方はチェックして行ってみてください。(まっつー)



キーボードに合わせて歌います



会場は夫と暮らした家

「讚美歌を歌いに行かない?」と知人に誘われて出かけました。箕面市桜ヶ丘の閑静な住宅地。女性を中心に約10名が集まっていました。

曲の紹介のあとキーボードやブレイヤーに合わせて讚美歌の合唱。この日は「みどりもふかき」「神ともいまして」など6曲。昼になると、主催者である田中滋子さんの手づくり赤飯をいただきながらおしゃべり。「讚美歌はメロディーがきれい」「おしゃべりが楽しくて」と語る参加者の大半がクリスチャンではなく田中さんの知り合い。近所だけでなく

宝塚や西宮から来た人もいます。こんな集まりを月に2~3回、2年近く続けています。数年前に牧師を招いて集会を開いたことがきっかけで讚美歌を歌い始めた。知人に呼びかけ

千里人 ヤマちゃんの

北摂パブリック紀行 Vol.19

取材・文/山本 茂

市民がつくった、みんなが集まれる素敵な場所を訪ね、人ともに紹介する北摂パブリック紀行。今月は、閑静な住宅地に人々が集まって歌いながら交流している「讚美歌をうたう会」です。

思い出の家に歌が流れる、讚美歌をうたう会



ノーカット版はwebでチェック!



てスタート。調べたり書くことが好きな田中さん。90歳にもかかわらず、選んだ讚美歌のいわれをパソコンで各1枚にまとめるそうなんです。

田中さんは、箕面の医療・福祉分野ではちょっと知られた存在。15年以上前に他界した夫の眞希夫さんのパーキンソン病の介護に30年以上従事。その間、障害者のための治療やリハビリ、憩いや交流の場「ねたきりにならない教室」桜ヶ丘共働学舎」を設立した。デイクアの先駆者。その経



田中さん2冊目の著書



90歳でも元気の田中滋子さん

「みなさん、滋子が淋しいから遊んであげよう」と来てくださるのかしら」と微笑みながら、「今度格安バスで東京の長男に会いに行くの」と驚かす田中さん。そして田中さんを慕って集まる人たち。夫の病氣と闘い続けた思い出深い家から、讚美歌のやさしいメロディーが今日も流れます。